



発行 特定非営利活動法人 **NPO ぽぽハウス**
 〒522-0043 彦根市小泉町 300-9 サノードビル 2F
 (TEL)0749-27-9777 ・ 21-0664 (FAX) 21-0665
 E-mail popohouse@nifty.com ホームページ <http://www.popo-house.jp/>

(中面より続く)



～ 児童デイサービス「はばたき」～



昨年 4 月に「はばたき」が開所し、ぽぽハウスから年長の子どもたちが移り過ごした一年でした。4 月当初、子どもたちは台所が身近にあったり洗濯機が使えたりという今までにない生活環境をとて新鮮に受け止め、生活に関する事象に興味を示す姿がたくさんみられました。「わたし、「はばたき」のお母さんみたいやわぁ。」とおやつ準備や片付けに生き生きと取り組む姿もみられました。また、ぽぽハウスとの交流や、ボランティアさんを交えての活動もたくさん経験できました。その中で、子ども同士思いを出し合ったり、認め合ったり、どの子ども生き生きと人に関わろうとする姿がみられます。仲間の中で成長していこうとするエネルギーをひしひしと感じる瞬間でもあります。少しずつ「はばたき」の仲間も増えつつあります。子どもたちが友達の中で切磋琢磨しながら、逞しく成長していく姿をみんなで応援していきたいと思ひます。今年もよろしくお祈ひします。(井口)



～ 彦根市北老人福祉センターハピネスひこね(指定管理)～

昨年 4 月から「NPO ぽぽハウス」の一員に加わり、【ハピネスひこね】の副館長として活動させていただいてから初めての新年を迎えました。今、改めて「ぽぽ」について考えるときに、「たんぽぽ～豊かな自然の中で、鳩ぽぽ～平和な世界を築き、一歩一歩～幸せな未来に向かって着実に歩いていくなんだ!」との願ひをより強く感じています。現実の世界はこの願ひから遠くならうとしているだけに、今一度しっかりとその願ひを掲げなくてはならないと考えます。「ぽぽハウス」が【ハピネスひこね】の指定管理者として活動した 5 年間をまもなく終え、4 月からは新たな 5 年間に入ることが決まりました。今後益々増加する高齢者が安心して利用することが出来、また、かわいい幼い子ども達とその保護者が集え、地域のみなさん方とも交流できる“オアシス・コミュニティ”としての役割を皆様方のご協力を得ながら、一層積極的に果たしていきたいものと願ひています。これからもどうかよろしくお祈ひいたします。(尾崎)

おしらせ 2011 年度 ぽぽキッズくらぶ・ぽぽあそび隊 募集中です!



ぽぽキッズくらぶ・・・2011 年 4 月 1 日現在で **満 3 歳**の子ども

お問い合わせは **本部 ☎ 27 - 9777** まで

ぽぽあそび隊・・・2011 年 4 月 1 日現在で **満 2 歳**の子どもと保護者

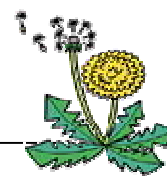
お問い合わせは **子育て支援部 ☎ 080-1420-6041** まで

どちらも定員になり次第締め切ります。ご了承ください。

「編集後記」 今月は、新年恒例となっている各部からの年賀状をお届けしました。2011 年が始まり、早 1 か月がたとうとしています。どの部も、気持ちを新たにして「ぽぽ」らしく歩き出して(走り出している部ももちろんあり?!)います。例年にも増して寒い今年の冬にもまげず、熱い思いを持って活動するスタッフのハートを、ちょっと遅めの年賀状でお届けしました。今年もよろしくお祈ひいたします。(P)

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽだより



2011 年 1 月 25 日発行



かきぞめ



ぽぽハウスにも
サンタが
やってきた!



子どもたちは
雪あそび!
(キッズくらぶ)



昨年のクリスマスに 伊勢様より大きなバランスボールをプレゼントしていただきました。子どもたちも喜んであそんでいます。どうもありがとうございました。

今月は
各部からの 新年のご挨拶特集です

～ヘルパー部～

- ◇ 昨年は、自分自身のスキルアップができなかったので、今年こそは昨年以上の気持ちでスキルアップに力を入れていきたいです。(K・H)
- ◇ 今年はNHK大河ドラマの「江」の中で『女の生きる道は、本日只今を生きること』とありました。まさに私も一日一日このときをしっかりとがんばりたいと思います。(N・N)
- ◇ 核家族で暮らす世帯が多い中、いずれは自分もそのときが来るのだと思い、少しでも幸せだと感じていただけるようヘルパーとしてお手伝いしていきたいと思っています。(T・T)
- ◇ ヘルパーとしてまだまだ勉強不足で知識や技術、目配り気配り心配りが自然にできるよう、よりスキルアップし仕事に生かしていきたいと思っています。(S)
- ◇ 昨年は私自身気づけなかった 衰え にびっくりさせられました。今年は年齢に負けることなく精一杯勉強し、体に気をつけ、前向きにがんばっていききたいと思います。(K・H)

～ケアマネ部～

昨年も皆様のおかげで、一年を無事に過ごすことができました。ありがとうございました。毎年新しい年を迎えると「今年こそは」と希望に満ち、新たな思いが湧いてきます。今年の目標は「ひとつひとつを丁寧に」です。時間に追われ、大雑把におこなっていたことにじっくりと取り組みたいと思います。まず、人の話をゆっくり丁寧に聞くこと。次は書類の整理を丁寧にきちんとする。そして希望は以前から興味のある日光東照宮に出かけることです。日の暮れるのも気づかずに見とれてしまうと言われる陽明門や三猿を楽しみたいなあと思います。今年はずさぎ年、うさぎに習って軽やかにホップ・ステップ・ジャンプとはばたきたいと思っています。(清水)

～本部 事務局～

- 事務局は「ぼぼ」の要。仕事は徹しきつちりと、でも周りの潤滑油となれるよう、明るい笑顔で今年も元気にがんばります。(K・M)
- 現場スタッフがスムーズに働けるように をモットーに、今年も緊張感を持ってがんばりたいと思います。(N・T)
- 冷静沈着に判断する・時には熱く・温かく「ぼぼ」の肝心の事務所でありたいと思います。でも、一番はやっぱり健康を(M)
- 今年もきっと新しいことにチャレンジしていきたく「ぼぼ」についていけるよう、事務処理能力の向上にがんばります。(N・K)
- 仕事の基本である ほうれんそう を着実に実践していきたいと思っています。(M・T)
- めまぐるしく変わる情勢に置いていけぬ様に、判断を誤らないように気をつけながら、楽しいにとわくわくすることをみんなで分かち合えればと思います。(T・M)
- 日替わり職員の引継ぎが滞りなく行え、利用者様やスタッフに迷惑がかわらないよう、気を引き締めていきたいと思っています。(N・T)

2011年
今年もよろしくお祈りします



各部からの 新年のご挨拶を おとどけします

～車輻部～



デイサービス等で利用者様の送迎をさせていただく車輻部には、5名のスタッフが所属しています。二種免許・ヘルパー資格を持つものも複数ありますが、皆それぞれ信頼のおけるスタッフです。利用者様に安心して車に乗っていただける様、常に安全運転を心掛けています。現在、NPO ぼぼハウスには軽・普通車さまざまな6台の車(リフト車や車椅子対応車もあり)があります。利用者様の状態・ご自宅付近の道幅に合わせて車を手配、なるべくお待たせすることがないように考えています。これから雪の多い季節です。ぼぼ号 ぼぼたん 等、楽しい名前とぼぼマークのついた白や黄色や水色の車で益々安全運転で彦根の町を走行します。(本池)

～ひろば デイサービス～

今年も利用される皆様に一日一日を充実した日を送っていただくためにも、職員一同ニーズにこたえていきたいと思っています。(生活指導員 栗原)

今年も利用者様の健康管理のお手伝いをさせていただき、皆様も元気に過ごしていけるよう努めていきたいと思っています。(看護師 多林)

今年はずさぎ年ですね。亀さんに教わったようにゆっくり一歩ずつ前向きに努めて生きていきたいと思っています。ピョンピョン飛び跳ねるようなハートを常に、ひろばに集まるみなさんと楽しく過ごせるように心掛けたいです。今年もどうぞよろしくお祈りします。(うま年のケアワーカー 石黒)

～食事担当スタッフ～

利用者みなさんのなじみの食材から、珍しい食材までおいしく調理していきたいと思っています。(尾田)

喜んでいただける食材を選んで柔らかく新鮮な調理に心掛けたいと思っています。(長崎)

食べやすくおいしいとっていただけるように心掛けたいと思っています。(園)

季節が感じられるような食材を使って、喜んでいただけるよう調理していきたいと思っています。(北川・久板)

季節の食材を使い、食べやすくおいしい料理を作りたいと思っています。(馬場)

今年もお話の中でいろいろと教えていただきながら調理に活かしていけたらなあと思っていますので、よろしくお祈り致します。(織田)

～キッズルーム・ぼぼキッズくらぶ・児童デイサービス～

お正月からたくさん雪が降りましたね、寒いと震える大人をよそに、子ども達はお外であそびたくて仕方がない様子。

キッズ・児童デイの子どもたちは、元気いっぱい、体を動かすのが大好きです。公園でも、ブランコ・すべり台・ターザンライダーであそんだり、鬼ごっこやかくれんぼをしたり、走ったり...スタッフはついていくのが大変なくらいです。今年も、子ども達に負けないように、元気いっぱいがんばっていききたいと思います。今年もよろしくお祈りします。(門野)

～子育て支援部～



子どもたちは、
うれしいとき、がんばったとき さみしいとき、かなしいとき、くやしいとき ぎゅっとだっこのぬくもりにとても安心します。

どんなときも一緒に喜んでくれる、一緒に悲しんでくれる... 気持ちに共感し、ぎゅっと抱きしめてもらえ、そんな確かな親子関係をバネにし、いろんなことにチャレンジする勇気が湧いてきます。ぎゅっと抱きしめてもらったときのぬくもりを自信に変えて親から離れて他人と関わったり、集団の中に入っていったりします。今年もそんな「親子関係づくり」を応援したいと思っています。どうぞよろしくお祈りします。(酒井)